

平成29年度 会計管理者「政策宣言」達成状況

会計管理者 稲垣一成

○ 平成29年度重要事業

事業名	安全かつ効率的な公金の管理・運用
目標	正確な収支見通しの把握に努めるとともに、安全性を最優先に、より効率的な公金の管理・運用を図ります。
年度末達成状況	市税、地方交付税等の収入状況や大型の工事請負費・扶助費等の支払見込、前年度の収支実績等を参考に正確な収支見通しの把握に努めました。 また、公金の管理・運用については、安全でかつ有利な定期預金による運用及び基金の一部を債券（地方債）で運用し、利子収入を確保しました。
自己評価	預金利率や国債、地方債の利回りの低迷等、経済状況が厳しい中、公金の安全かつ有利な運用に努め、一定の利子確保を図ることができました。

事業名	現金出納員等の公金取扱状況検査の実施
目標	会計事務の適正な執行を推進するため、各課・出先機関等の現地検査を実施し、公金の取扱いにおける職員の意識向上を図ります。
年度末達成状況	予定していた14か所（うち金融機関2か所）全て現地検査を実施しました。
自己評価	各課・出先機関において、公金取扱業務の適正な執行を確認しました。引き続き、厳格な現地検査を実施します。

事業名	適正な会計事務の執行
目標	法令等に基づき、公金の支出命令審査を厳正かつ迅速に行い、適正で確実な支払事務の執行に努めます。
年度末達成状況	会計事務担当職員に対し、適切な会計処理と事務の効率化を図るための指導や能力向上を目的とした研修を実施しました。
自己評価	研修等の実施により適切な会計処理の周知徹底を図り、適正かつ確実な支払事務の執行に努めました。